

希望の匂いを感じる年に

高山市議会議長 ^{くるま} 車 ^ど 戸 ^{あき} 明 ^ら 良



新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、ご健勝にて新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、東日本大震災や原子力発電所の事故など、日本中が大変な災害に見舞われた年でありました。また、野田政権の誕生、なでしこジャパンのワールドカップ初優勝など、正に激動の1年でありました。

高山市では、市制施行75周年という記念すべき年を迎える中、景気対策事業をはじめ、誰もが安全で安心して暮らせるまちを目指し、子育て支援や地域医療対策、防災対策、環境対策、教育環境の整備など、各種施策を実施してきました。

一方議会では、昨年4月の選挙において、議員定数を削減し、選挙区を全市一区として、24名の議員で新たなスタートを切らせていただきました。そして議会改革元年として、市民意見交換会の開催や議会広報紙「議会だより」の発行、政策討論会の開催及び市長への政策提言の実施など、市の政策水準の向上と、市民の皆様によりやすき、開かれた議会の実現に一生懸命取り組んでまいりました。

本年も議会改革をより一層推し進め、みんなが、このまちに住んでいる喜びを感じ合える地域を目指し、将来に夢と希望の匂いを感じる事ができるまちづくりに取り組んでまいりま

す。経済活動が大変落ち込んでいりすが、高山が持つ本物の伝統文化の匂いや豊かな自然環境を活かした産業の匂い、また人とひととの人情あふれる匂いなど、日本一広大な面積を有する高山市はいろいろな事業に活かせる要素を持っていると思います。これらの要素を十分に活用し、また、より良い地域にしようという「火種」を大切にしていきたいと考えております。

歴史を顧みても、このように不透明で厳しい時代にこそ、新しいものが生み出され、世の中が発展してきました。そうした要因の一つには、先人たちの「本気でやれば大抵のことはできる」、「本気でやれば面白くなる」、「本気でやれば誰かが助けてくれる」という、その姿が大きいと思えてなりません。議会といたしましては、先人たちの姿に学び、数多くの課題に一丸となって取り組んでまいります。皆様のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

本年は、「ぎふ清流国体」が高山市をはじめとした県内各地で開催されます。全市民が丸と丸になって取り組み、大いに盛り上がる素晴らしい大会になりますことをお願い申し上げます。

迎えた新年が、皆様にとって幸せ多い実りある年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。